

こども・若者意見交換会



しぶかわ キッズオピニオン

しぶおピ

実施報告書



令和8年8月1日(土)実施

渋川市こども課

目次

01	開催概要	P 2
02	当日の流れ	P 3
03	意見交換	P 4
	a. Aグループ（意見交換テーマ②）	P 5
	b. Bグループ（意見交換テーマ①）	P 6
	c. Cグループ（意見交換テーマ②）	P 7
04	まとめ	P 8

渋川市では、令和7年3月に「渋川市こども計画」をつくりました。

渋川市こども計画は、渋川市に生まれ育つ、こどもや若者、子育てをしている人が、幸せな生活を送ることができるようにするために、こどもに関する取組をまとめたものです。

この取組をもっと良いものにしていくための一つとして、「しぶかわキッズオピニオン」（略称：しぶオピ）を開催し、こども・若者のみなさんの意見を聴きました。

こども政策を推進するにあたり、何よりも大切にするのは、
こどもや若者のみなさんの意見です。
こどもに関する取組・政策を社会のまんなかで据える
「こどもまんなか社会」の実現に向けて、
こども・若者の意見を聴き、
政策に反映する取組を社会全体で推進していきます。



◀ しぶオピの様子

- 日 時 令和8年8月1日（土）9:30-11:45
- 場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室
- 対象者 市内在住または在学の中学生
- 参加者募集方法 広報しぶかわ7月号、市公式LINE、市HP、市内中学校へのポスター掲示等で周知
- 参加者 11名
 - ・ 中学2年生 2名
 - ・ 中学3年生 9名

▶ 参加者募集のチラシ



当日のタイムスケジュール

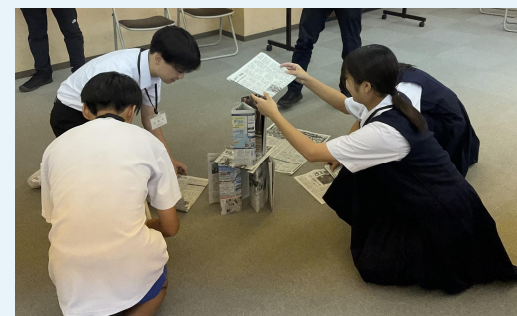
- 9:30 - 開会あいさつ
- 9:35 - グループごとに
メンバー同士の自己紹介
- 9:40 - アイスブレイク
※ 緊張を和らげるための簡単なゲーム
- 9:55 - グループごとに意見交換
- 10:40 - 休憩
- 10:50 - グループごとに意見交換
- 11:20 - グループごとに発表
- 11:25 - 気づきの共有
- 11:30 - 総括・閉会あいさつ

■ 自己紹介

グループごとに、①名前、②学年、③もしもひとつだけ願いがかなうならの3つで自己紹介をしました。

■ アイスブレイク

新聞タワーづくりに挑戦。
新聞紙だけを使って
どれだけ高くタワーが作れるか
グループごとに挑戦しました。



■ 意見交換

テーマ① 「10年後のあなたと渋川市」

テーマ② 「こんな学校があったらいいな」

- ・グループごとに、市役所の職員1人がファシリテーターとして、参加しました。
- ・参加者が考えた意見を付せんには書き込み、模造紙に貼り付けました。
- ・対話を促進する様々な「問い」が収められた「SOUNDカード™」を活用することで、短い時間でも広く深く話合いができるように工夫しました。また、お菓子や飲物を用意するなどして、緊張せずに話ができるよう楽しい雰囲気づくりに努めました。
- ・意見交換の最後には、グループごとに、メンバーに共通しているイメージをもとに言葉を紡ぎ、テーマに対するグループの意見をまとめて発表してもらいました。

3 グループに分かれて、2つのテーマについて意見を聴きました。

Bグループ
意見交換テーマ



10年後のあなたと渋川市

Aグループ・Cグループ
意見交換テーマ



こんな学校があったらいいな

この実施報告書は、当日の録音や記録などを振り返って、
できるだけ、そのままの言葉を残すようにしています。

Aグループ（意見交換テーマ②）

意見交換テーマ②

こんな学校があったらいいな

テーマに対するグループの意見

A 班

②みんなが行きたいと思う
理想の学校は

パフォーマンスの向上につながる
快適な環境で文武両道を目指せる所

です。

校舎の耐震性能向上や
体育館のエアコン整備
など学校設備が充実すると
勉強や部活に
取り組みやすくなる！

オンラインで
海外の人と
交流をしている。
学校でも
そういう体験が
できたら楽しそう！



Bグループ（意見交換テーマ①）

意見交換テーマ①

10年後のあなたと渋川市

テーマに対するグループの意見

B 班

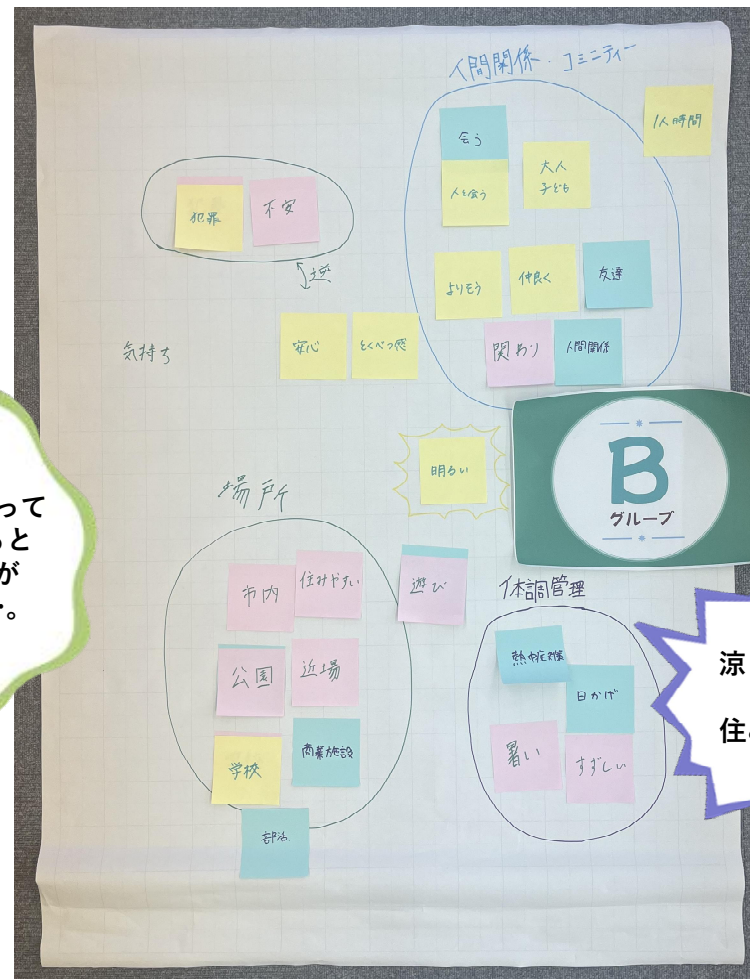
① 10年後も住み続けたい と思える理想の渋川市は

安心して良い人間関係を築くことができる

住みやすい場所がある明るい町

です。

中学3年生になって
部活を引退すると
人と会う機会が
減ってしまう…。



涼しい場所が
あると
住みやすい！

Cグループ（意見交換テーマ②）

意見交換テーマ②

こんな学校があったらいいな

テーマに対するグループの意見

C 班

②みんなが行きたいと思う
理想の学校は

1. 生徒の主体性と希望が尊重されやすい、
2. 全員が分け隔てなく、お互いにコミュニケーションとれる学校

です。

校内に自由に使える
自習スペースがあれば
学習環境が充実する！



★ 意見交換の内容について

- ・「10年後のあなたと渋川市」では、「人間関係」、「安心」、「場所」、「体調管理」などのキーワードが挙げられました。生徒たちは、地域での人とのつながりやコミュニティの存在が生活の基盤として非常に重要であると感じており、友人や大人との交流が豊かな暮らしに影響すると考えています。また、犯罪がなく安心して過ごせる環境も重視しています。さらに、住みやすい場所として「公園」、「商業施設」など多様な居場所を求めており、みんなが集まれる「遊び」の場も重要視しています。加えて、「体調管理」では、「暑さ」対策として、「日かげ」や「涼しい環境」の整備が暮らしやすさを左右し、気候面での配慮も生活満足度に直結する要素と捉えています。
- ・「こんな学校があったらいいな」では、「快適な環境・校舎」、「部活」、「パフォーマンス向上」、「人間関係」、「主体性」などのキーワードが挙げられました。生徒たちは、耐震性やバリアフリー、エアコンなどの設備が整った快適で清潔な環境が学びやすさにつながると感じています。また、授業に集中できる環境として、昼寝の時間の導入がパフォーマンス向上につながると考えています。さらに、英会話や国際交流の機会を求めており、コミュニケーション能力の向上を望んでいます。加えて、人間関係では、友達と男女関係なく仲良く過ごせることを大切とし、生徒が主体性を持ち、希望が尊重される自由な校風への理想を持っています。

★ 意見交換会の実施について〈参加者の声〉

- ・参加者11名にアンケートを行いました。
- ・参加者アンケートの結果、「しぶオピに参加してどうでしたか」という質問では、「とても楽しかった」と答えてくれた人は10名、「楽しかった」と答えてくれた人は1名となり、参加者の満足度の高いイベントになりました。
特に、満足度が高かった理由として、「自分の意見をはっきり発表できたから」、「普段、お互い思っても話せないことを話せたから」、「話し合って意見をまとめるのが楽しかったから」という回答がありました。
- ・「こんなことについて意見を言いたいなど、取り上げてほしいテーマがあれば教えてください」という質問では、「もっと渋川市が盛んになるにはどうしたらいいか」、「学校による校則の基準の違い」、「地域交流」などの回答がありました。
- ・「みんなの意見を聞くのに、どのようにすれば、みんながこのような意見交換会に参加してくれると思いますか」という質問には、「Webなどによる意見箱」、「しぶオピのような意見交換会」、「学校の授業内での実施」などの回答がありました。
- ・今後、こども・若者のみなさんの意見を聴く方法を検討する際には、アンケートの意見を参考にしながら実施していきます。

★ 今回、こどもや若者の意見を聴く「しぶかわキッズオピニオン」を実施してたくさんの意見をいただきました。

みなさんからいただいた意見は、
こども政策をさらに充実させることに役立てるとともに、
「第3次渋谷区総合計画」と
「渋谷区立小中学校適正規模・適正配置基本計画」を
作成する際に活用します。

参加していただいたみなさん、
ご協力いただいた保護者のみなさん、
ありがとうございました。

